

「ここに注目！！読書活動推進人材スキルアップ研修会（北薩会場）」 ～ 北薩支部 さつま町 ～

令和8年9月18日（金）、さつま町の薩摩農村環境改善センターにおいて、鹿児島県立図書館主催の「読書活動推進人材スキルアップ研修会（北薩会場）」が開催されました。

多様化する子どもたちの読書機会の確保を目指すとともに、地域で読書活動をする方々の資質向上を図るため、講演、実践事例発表及び6つのワークショップを行いました。

【講演】

「対話がひらく本の力～『第三の場』をめざして」と題し、鹿児島大学准教授の原田義則氏に御講演いただきました。

対話を通じて本の魅力を高め、豊かな人生や読書活動を広げる手法について、深く学ぶ機会となりました。



講演の様子

【実践事例発表】

実践事例発表として、長島町立伊唐小学校教諭の長谷川陽子氏が「本好きの子どもを育てる学校の取組に関する活動について」を発表され、さつま町の小向井一成氏が「学童疎開に関する紙芝居」を実演されました。参加者の皆様も熱心に聴いていました。



長谷川陽子氏の発表



小向井一成氏の実演

【ワークショップ】

A～Fの6つの会場で、ワークショップを行いました。参加者からは、「今後の読書活動に大変参考になった」等の声がありました。



「A 人形劇で伝える本の楽しさ」



「B アニメーションを楽しもう！」



「C ブックトーク」



「D 大人のための絵本セラピー」



「E 大人の読書会」



「F さつま楽読～音読の会～」